

## 5. 大阪市立自然史博物館(大阪)

大阪で恐竜の博物館と言えばココ！長居公園内にあります大阪市立自然史博物館です。

『自然と人間』をメインテーマに、展示室は大きく分けて5つの分野に分かれています。

第1展示室 身近な自然、第2展示室 地球と生命の歴史、第3展示室 生命の進化、第4展示室 自然のめぐみ、第5展示室 生き物の暮らし、各コーナーに触れる展示やクイズ・P C を使ったゲームなどもあり、どの展示室も楽しく学ぶ事が出来ます。



まず初めに、券売所を抜けると迎えてくれるのは巨大な3体の鯨の骨格標本です。中央にある1番大きな鯨の標本は、1990年4月8日に堺泉北港に流れ着いたナガスクジラを7年かけて骨格標本にした物です。全長19メートルもあり大迫力、一見の価値があります。

もう一つの標本は、マッコウクジラの標本です。こちらも2010年5

月 22 日に堺泉北港で発見されました。全長は 9.1 メートルです。

エントランスを入ってすぐから見応えがあり大人も子供も大興奮です。

※写真の右側大きい方がナガスクジラ、左側がマッコウクジラ

今回の目的！大迫力恐竜の骨格標本の展示コーナーは第2展示室『地球と生命の歴史』。

展示室に入ると中央に集められた憧れのマンモス、トリケラトプス、ティラノザウルスなどの骨格標本が出迎えてくれます。



周りには実寸のマンモスの牙や様々な小さな恐竜の骨が展示されており小学校低学年の息子は目移りしながら何周も見て回りました。

こちらの博物館は、体感コーナーも充実。



大型恐竜アパトサウルスの足跡に入る

子供がすっぽり入る事が出来る程大きな足跡を見るだけではなく体感する事もできます。

本物の化石に触れる

なかなか触ることのできない大きな恐竜の化石に触れる貴重な体験ができます。



## アンモナイトに触れる

私自身、初めて見た大きさの巨大アンモナイトに触る事ができます。

なかなか図鑑では体感できない実物大の沢山の恐竜たちに来場していた子供達は、目をキラキラさせ大興奮でした。

メインテーマが『自然と人間』だけあり、大阪湾に打ち上げられたプラスチックゴミや針金ハンガーで出来た実際のカラスの巣なども



展示されておりました。初めて見たハンガーで出来た鳥の巣には、ここで雛鳥を育てたと思うと心が痛くなりました。事実を目にする事で環境汚染についても深く考えさせられる1日になりました。

博物館内には、所々にベンチが設置され、カフェスペースも充実しており休憩しながら閲覧する事ができる為、小さなお子様からご年配の方まで楽しめます。

フリリピンでも見て頂きたい！

博物館のホームページ『おうちミュージアム』のコーナー。

おうちミュージアムでは、360° 画像で恐竜の展示室や鯨の標本を見る事ができます。

他にもキッズビデオでエントランスに展示されているナガスクジラが発見されてから骨格標本になるまでの紙芝居や様々な生物の動画も見る事ができます。

是非、フィリピンや日本のご自宅から大阪市立自然史博物館を覗いて見てください。

おみやげ しらつ しばんしほくおつかん おうちミュージアム  
 大阪市立自然史博物館  
 はくおつかんといっしょにおうちでも学校でも、フィールドでも自然を楽しもう  
 Twitter: @osaka\_shizenshi  
 博物館の常設展示: AM 09:30 ~ PM 5:00 (12月~10月) AM 09:30 ~ PM4:30 (10月~2月)  
 休館日: 月曜日 (休日の場合はその翌日)、年末年始 (12月28日~1月4日)



## 大阪市立自然史博物館(大阪)

WEB: <http://www.mus-nh.city.osaka.jp/>

### 【入場料】

大人	300 円
大学生・高校生	200 円
中学生以下	無料

※大阪市内在住の 65 才以上の方は無料や割引対象のチケットなどもありますので、上記 WEB サイトをご参照ください

### 大阪市立自然史博物館おうちミュージアム

WEB: <http://www.mus-nh.city.osaka.jp/ouchi/index.html>